

## 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律第 13 条第 1 項に基づく拡散防止措置の確認について

遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律第 13 条第 1 項に基づき申請があった遺伝子組換え微生物の第二種使用等拡散防止措置について、薬事・食品衛生審議会生物由来技術部会動物用組換え DNA 技術応用医薬品調査会の審議を経て、遺伝子組換え微生物に応じて執るべき拡散防止措置の内容を確認しました。

申請に基づく確認の概要は以下のとおりです。

## 申請に基づく拡散防止措置の確認の概要

### ○ 第二種使用等 12 件

	事業者名	遺伝子組換え生物等の種類の名称	遺伝子組換え生物等の区分 <sup>(注)</sup>	利用目的	確認日
1	一般財団法人化学及血清療法研究所	アビバクテリウム・パラクリナム(血清型 A 型及び C 型)由来防御抗原製造用遺伝子( <i>CorAC15-1</i> )導入大腸菌 rCorAC24 株 (G 棟 K プラント)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
2	一般財団法人化学及血清療法研究所	豚丹毒菌由来欠損型表層防御抗原発現遺伝子( <i>spaA16</i> )導入大腸菌 RSP6 株(識別記号 328) (G 棟 K プラント)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
3	一般財団法人化学及血清療法研究所	ハスツレラ・ムルトシタ <sup>g</sup> 由来無毒変異型皮膚壊死毒素発現遺伝子( <i>toxA-SQ</i> )導入大腸菌 PRX-1 株(識別記号 265) (G 棟 K プラント)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
4	一般財団法人化学及血清療法研究所	ホルテテラ・ブロンキセ <sup>g</sup> 由来無毒変異型皮膚壊死毒素遺伝子( <i>mdnt</i> )導入大腸菌 BT5 株(識別記号 266) (G 棟 K プラント)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
5	一般財団法人化学及血清療法研究所	アクチハシラス・ブルニューモニエ由来 ApxI 前駆体蛋白発現遺伝子( <i>apxIA</i> ) 導入大腸菌 AP101 株	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
6	一般財団法人化学及血清療法研究所	可溶化 <sup>g</sup> 配列融合豚サ <sup>g</sup> コウイルス 2 型 <sup>g</sup> シト <sup>g</sup> 蛋白質発現遺伝子導入大腸菌 J4Z6 株	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
7	一般財団法人化学及血清療法研究所	ハスツレラ・ムルトシタ <sup>g</sup> 由来無毒変異型皮膚壊死毒素発現遺伝子( <i>toxA-SQ</i> )導入大腸菌 PRX-1 株(識別記号 265) (本館)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
8	一般財団法人化学及血清療法研究所	ホルテテラ・ブロンキセ <sup>g</sup> 由来無毒変異型皮膚壊死毒素遺伝子( <i>mdnt</i> )導入大腸菌 BT5 株(識別記号 266) (本館)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
9	一般財団法人化学及血清療法研究所	アビバクテリウム・パラクリナム(血清型 A 型及び C 型)由来防御抗原製造用遺伝子( <i>CorAC15-1</i> )導入大腸菌 rCorAC24 株 (本館)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
10	一般財団法人化学及血清療法研究所	豚丹毒菌由来欠損型表層防御抗原発現遺伝子( <i>spaA16</i> )導入大腸菌 RSP6 株(識別記号 328) (本館)	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
11	一般財団法人化学及血清療法研究所	アビバクテリウム・パラクリナム由来 A 型表層蛋白質遺伝子( <i>CorA6b-2#</i> )導入大腸菌 CorA6b-2#株	GILSP	産業利用	平成30年1月31日
12	一般財団法人化学及血清療法研究所	アビバクテリウム・パラクリナム由来 C 型表層蛋白質遺伝子( <i>CorC6b-1b</i> )導入大腸菌 CorC6b-1b 株	GILSP	産業利用	平成30年1月31日

(注) 遺伝子組換え生物等の区分

**GILSP**：特殊な培養条件下以外では増殖が制限され、病原性がないこと等のため、最小限の拡散防止措置を執ることにより使用等を行うことができるもの。

問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局

農産安全管理課 中澤、島村 TEL：03-3502-8111（内線 4510）

畜水産安全管理課 比企、岩本 TEL：03-3502-8111（内線 4532）